

平成 30 年 12 月 12 日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸
公衆衛生担当理事 湯浅 章平

季節性インフルエンザワクチンの供給について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

厚生労働省健康局健康課

季節性インフルエンザワクチンの供給について（情報更新）

今冬の季節性インフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）の製造予定量については、平成 30 年 8 月 31 日時点で、約 2,650 万本（1mL を 1 本に換算。以下同じ）、平成 30 年 10 月 19 日時点で約 2,660 万本の見込みであることをお知らせいたしました*、平成 30 年 11 月 16 日時点で、約 2,720 万本に更新されました。（別添 1、2 参照）

※「季節性インフルエンザワクチンの供給について」（平成 30 年 9 月 12 日）

「季節性インフルエンザワクチンの供給について（情報更新）」（平成 30 年 10 月 23 日）

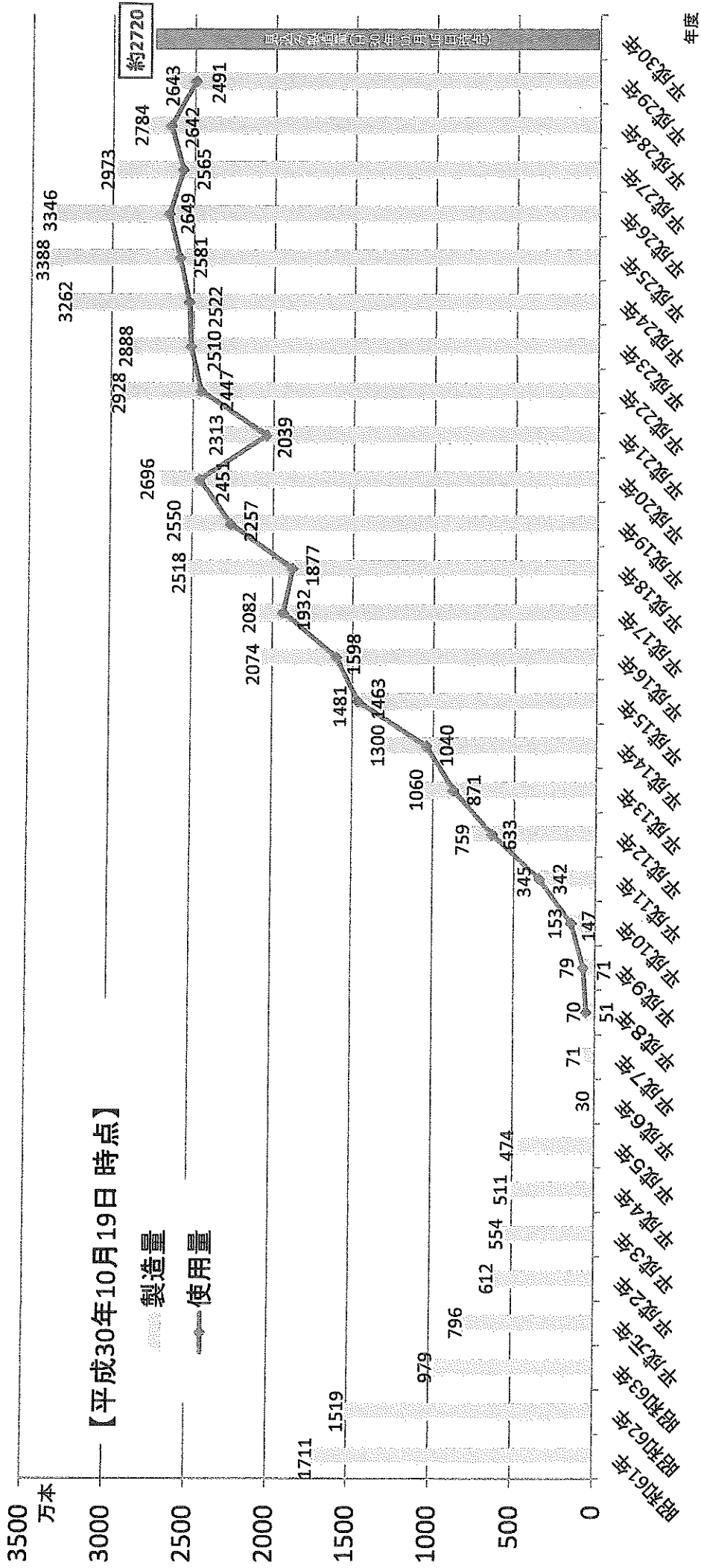
なお、ワクチンの効率的な使用と安定供給を推進するため、引き続き、

- ① 13 歳以上の者が接種を受ける場合には医師が特に必要と認める場合を除き「1 回注射」であることを周知徹底する（別添 3 参照）、
- ② 必要量に見合う量のワクチンを購入すること等を徹底する

こと等としていることから、貴管内関係者に対して周知し、かつ協力を要請いただくとともに、引き続き、ワクチンの円滑な流通について関係者との連携に努めていただくようお願いいたします。

(別添1)

インフルエンザワクチンの製造量及び使用量の推移



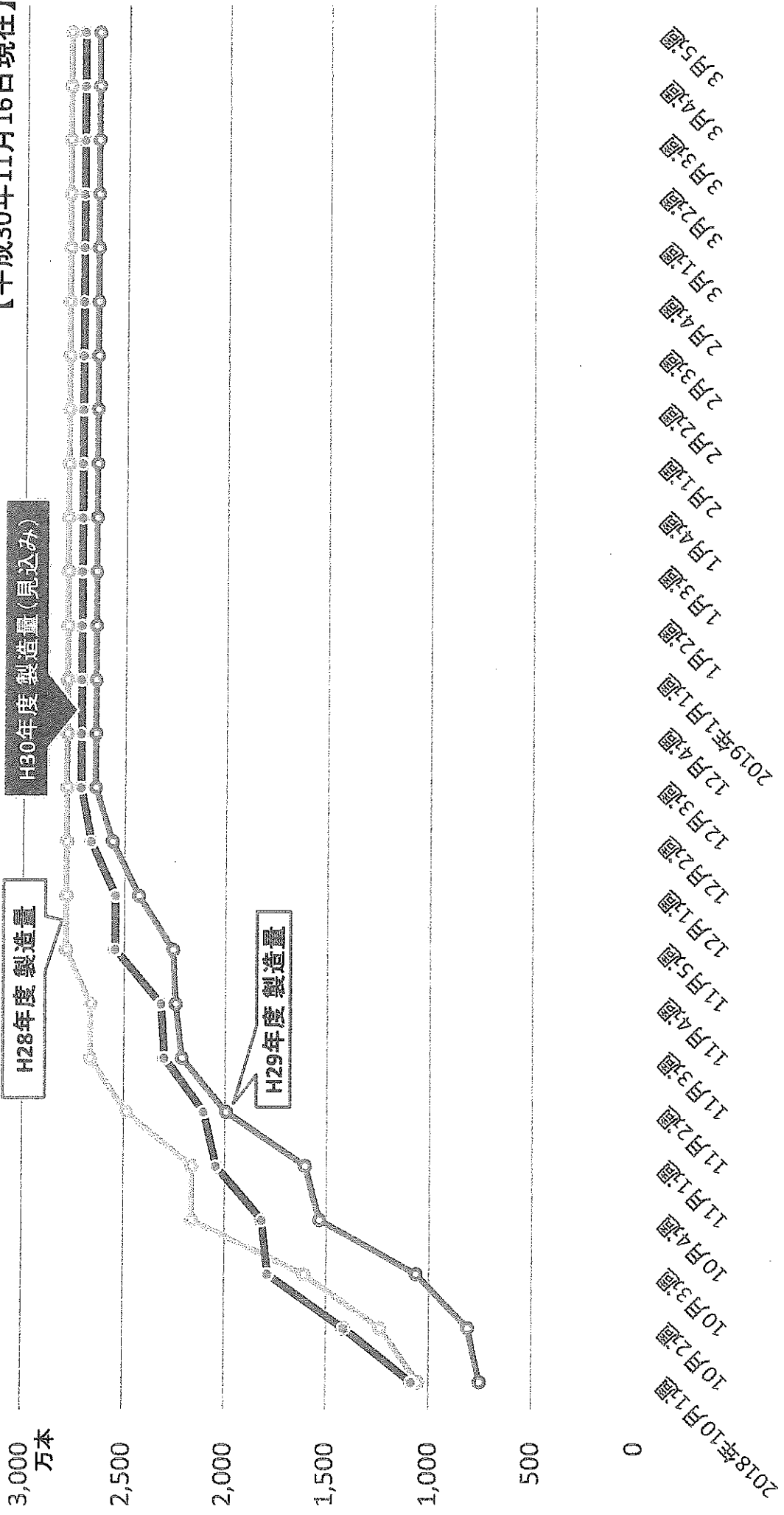
※1 平成7年以前の使用量は不明

※2 1ml換算

今シーズンにおけるワクチンの累積供給量見込み

(別添2)

【平成30年11月16日現在】



注)供給量は、いずれも1mL換算